

## 小・中学生及び保護者へのアンケート調査結果について（暫定版）

### 1 調査概要

- (1) 調査目的：実態やニーズを把握し、休日部活動の地域移行の仕組みづくりに生かす
- (2) 調査対象：小学3～6年生、中学1～3年生、小・中学校の保護者 計 61,434人
- (3) 調査期間：令和5年7月11日～31日
- (4) 調査方法：WEB アンケート調査 ※児童・生徒はタブレット端末で回答
- (5) 回収結果：28,618人・回答率 46.6%（子ども 68.8%・保護者 30.5%）

### 2 調査結果（まとめ）

#### (1) 小学3～6年生の調査結果

- 好きなことについて、「友達と遊ぶ」や「家族と一緒に過ごす」など、人とつながる環境を重視する一方で、行為としては「ゲーム・動画をみる」という回答が多い。
- 83.6%が何らかの習い事を行っており、「運動」が最も多かったが、「その他」を選択した児童も 13.5%おり、内容が多様化してきている。
- 「これからやってみたいと思うこと」は、「運動する」が最も多くなっている。

#### (2) 小学1～6年生の保護者の調査結果

- 学校以外での活動に期待していることとしては、「体力や技能の向上」や「挑戦できる気持ちや養われること」など心身共に成長を願う回答が多い。
- 学校以外での活動については、ほぼ全ての保護者が「送迎」を行っている。
- 部活動の地域移行について、83.2%が「知っている」または「聞いたことはある」と回答している。

#### (3) 中学1～3年生の調査結果

- 85.5%が部活動に所属しており、約3分の2が運動部、約3分の1が文化部に所属している。また、運動部は競技種目ごとに比較的分散しているのに対し、文化部は「吹奏楽」と「美術」が突出している。
- 所属理由は興味や関心、成長への期待などが多く、自らの考えで部活動を選択している。
- 81.4%が土日も部活動を行っている。
- 現状の部活動について72.5%が「満足」、「やや満足」と回答し、71.9%が土日の部活動を必要と考えている。また、67.7%が「今と同じ部活動を続けたい」と回答している。
- 部活動をしない理由は、「クラブ活動や習い事などが忙しい」という回答が突出して多い。
- 今後やってみたい部活動は「その他」と回答した割合が高く、既存の部活動にない多様な活動（バドミントン、eスポーツ、ダンス、軽音、演劇、書道等）が見受けられた。

#### (4) 中学1～3年生の保護者の調査結果

- 66.7%が土日の部活動や学校以外の活動について、「必要」、「どちらかという必要」と回答している。
- 部活動や学校以外での活動への期待については、小学生の保護者と比較すると精神的成長を期待する割合が高くなっている。
- 休日部活動の地域移行について、95.9%が「知っている」または「聞いたことはある」と回答している。